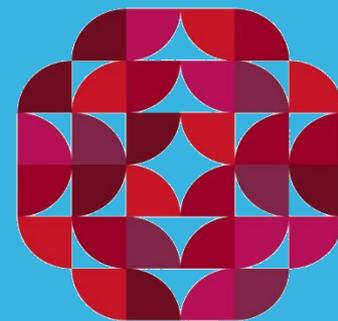


福山市議会 議会報告会

2024年(令和6年)11月



第20回 世界バラ会議福山大会

2025 WERS 20th
WORLD ROSE CONVENTION
in FUYAMA

共通テーマ

- その1 議会の仕組みについて
- その2 財政状況説明
- など



その①「議会の仕組みについて」

議会と市長の関係は...

「二元代表制」

市民

共に選挙で選ばれた
代表者であることから、
対等な立場にある。

議会(議決機関)と
市長(執行機関)は、
車の両輪関係にある。

市議会

(議決機関)

チェック

市長

(執行機関)

議会の役割とは

- ① 議会は、**執行機関の監視及び評価、政策提言・立案の役割**を担っている。
- ② そのため市民の多様な意見を聴き、議員間の議論を通じて論点や課題を整理し**執行機関に対して意見や主張**を行う。
- ③ 議会は、**最終的に福山市としての意思決定を行う機関**である。
- ④ 予算執行権を持つ市長（執行機関）は、決定に基づいて、施策を行っている。

議会の開催は...

定期的に開かれる「**定例会**」

必要に応じて開かれる「**臨時会**」

定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）

会期は約1か月間



常任委員会と特別委員会

議 会

議会運営委員会

常任委員会

- 総務 常任委員会
- 民生福祉 常任委員会
- 文教経済 常任委員会
- 建設水道 常任委員会

特別委員会

- 都市整備 特別委員会
- 地方創生調査 特別委員会
- 公共施設再構築 特別委員会
- 予算 特別委員会
- 決算 特別委員会 など

専門的・効率的に審査するため、委員会を設置

常任委員会は“常設”の委員会

特別委員会は“必要に応じて”設置

「会派」について

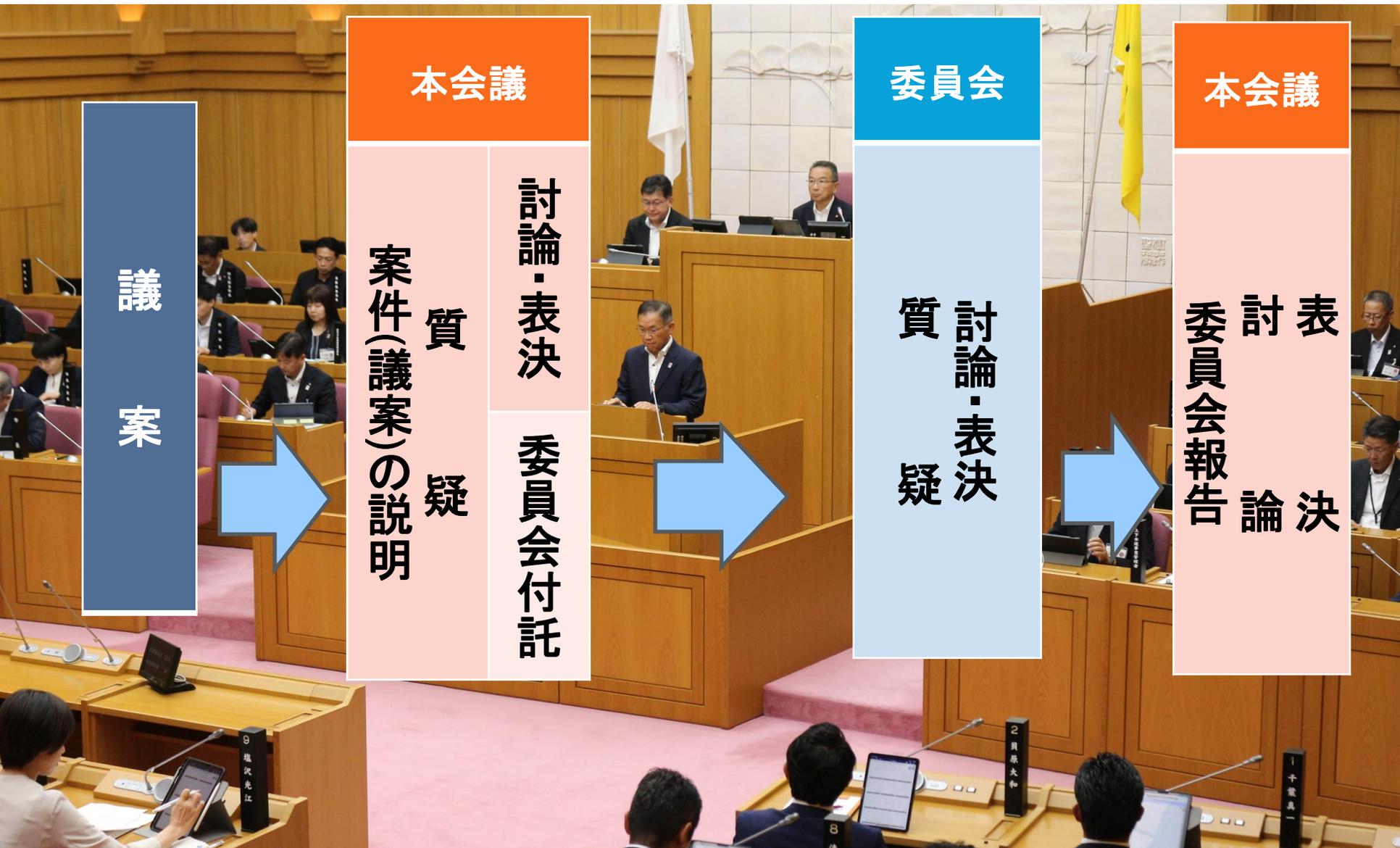
政策を中心とした同一の理念を共有する議員により、会派を結成している。

会派結成条件は3人以上。

会派は、政策立案・提言などに関して会派間で調整を行ない、必要に応じて議会内の合意形成に努めている。

会派に属さない“無所属”の議員は3人。

定例会での審議の流れは...



議場の配置

事務局長

議長

理事者席

理事者席

議員席

記者席



議会の情報発信は...

インターネット

- ▣ 本会議の様相（生中継・過去の録画）
- ▣ 本議会と委員会の会議録検索
- ▣ 議員のプロフィール・所属委員会
- ▣ 会議の予定 など



「ふくやま市議会だより」

- ▣ 議会審議の概要・議決事項
- ▣ 議案審議結果
- ▣ 会派代表質問・一般質問
- ▣ 視察・研修会の報告 など



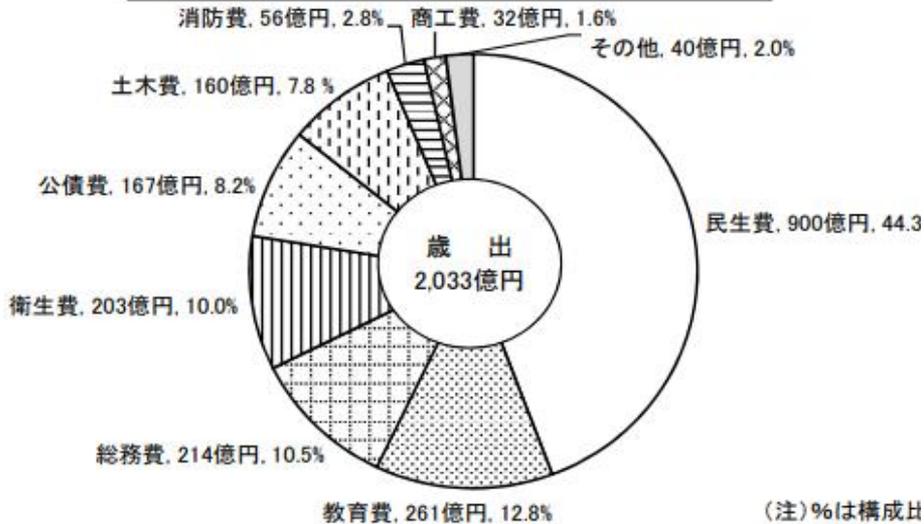
政務活動費について

- ・市政の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として交付
- ・充てることができる経費
調査研究費, 研修費, 資料作成費, 資料購入費, 広報費,
広聴費, 要請・陳情活動費, 会議費, 人件費, 事務所費
- ・充てることができない経費
交際費, 党費その他政党活動に要する経費
- ・議員一人当たり(月額)130,000円を3期分に分けて会派に交付
- ・収支報告書(支出書・領収書等添付)及び実績報告書を必ず作成
- ・執行率 約81% (2021年度～2023年度)
残額については, 全額返還
- ・収支報告書・領収書等は, 福山市議会のHPに掲載

その② 「財政状況説明」

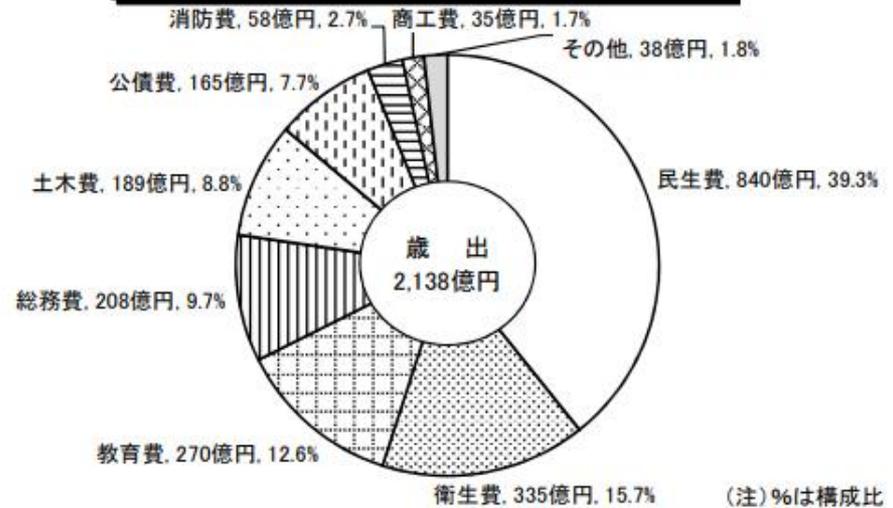
令和3年度

2021年度(令和3年度)歳出決算(目的別)



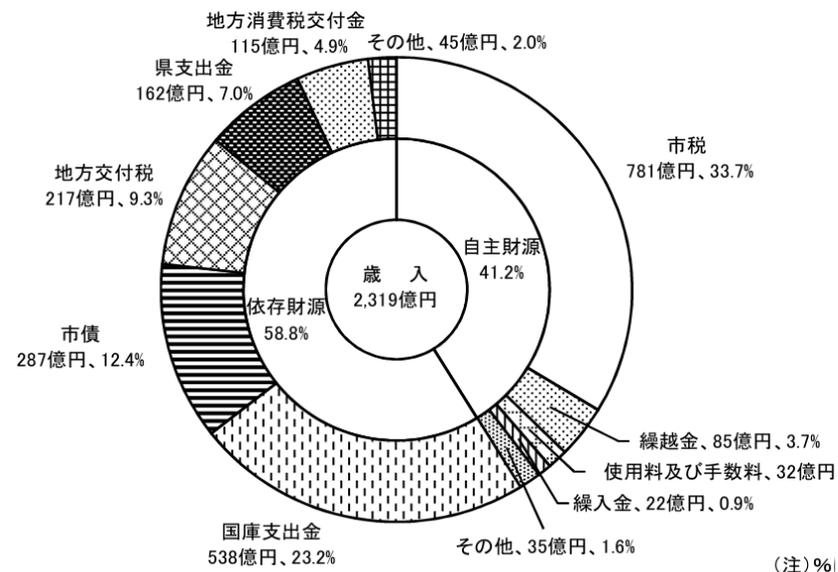
令和4年度

2022年度(令和4年度)歳出決算(目的別)

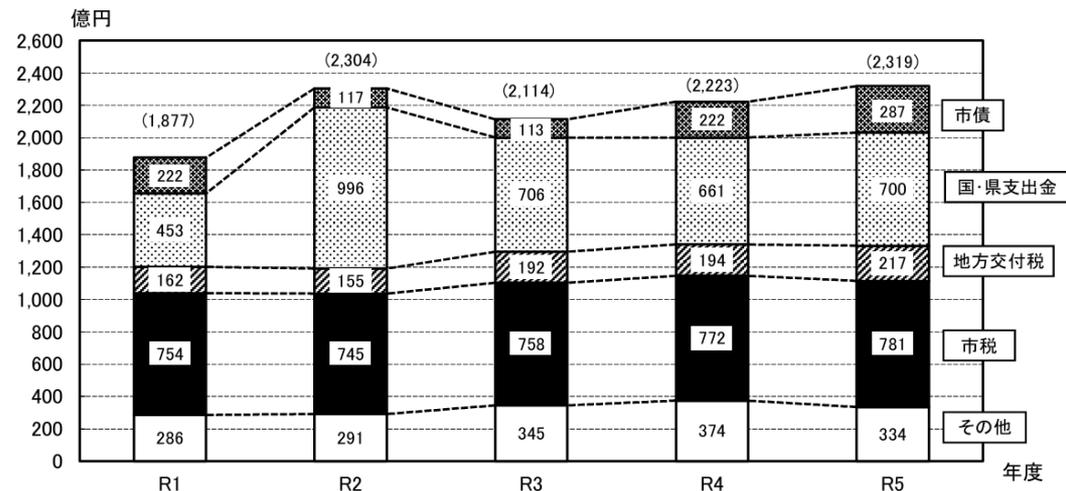


歳入 令和5年度

2023年度(令和5年度)歳入決算



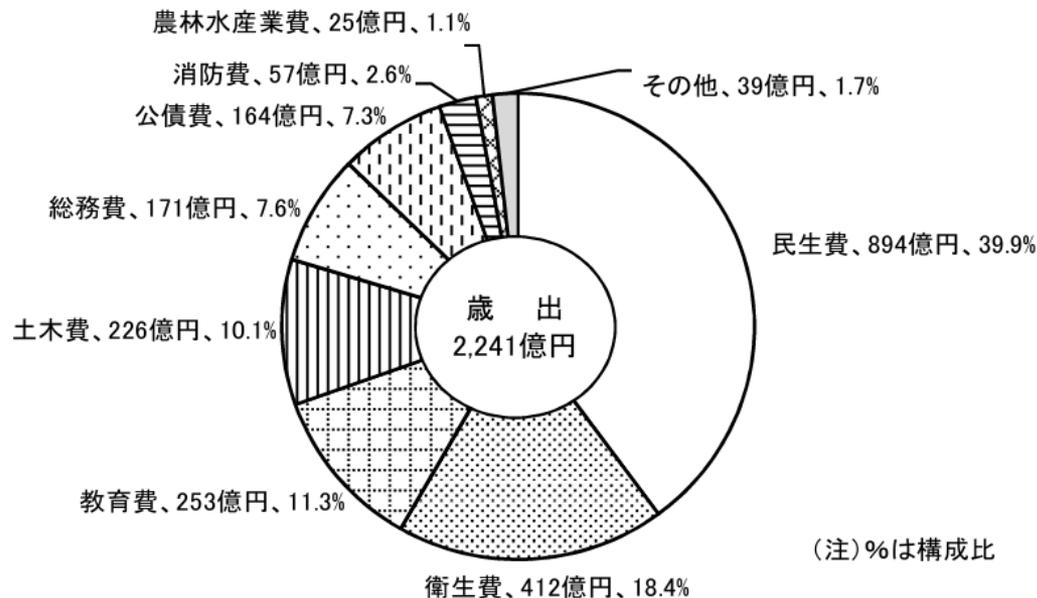
・歳入決算額の推移



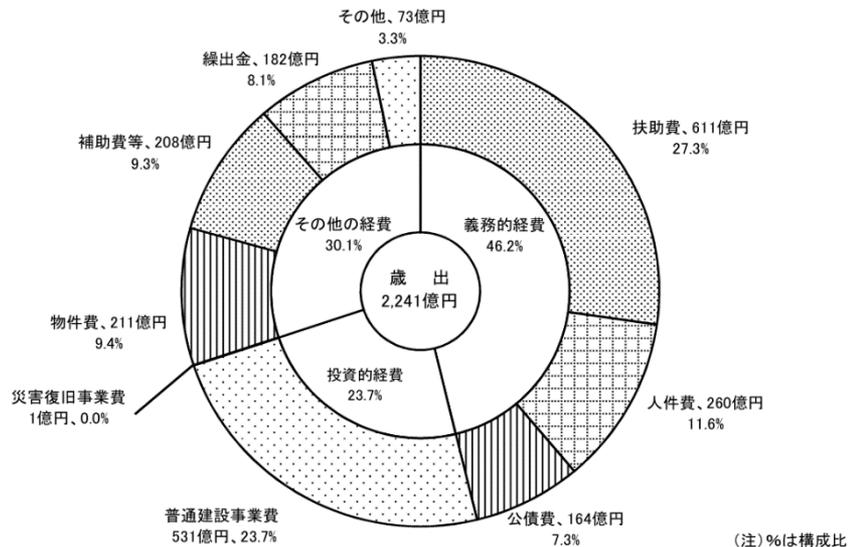
・市税は前年度より9億円増加したものの、ピークの平成20年度811億円に比べ30億円減少(△3.7%)し、781億円となりました。

歳出

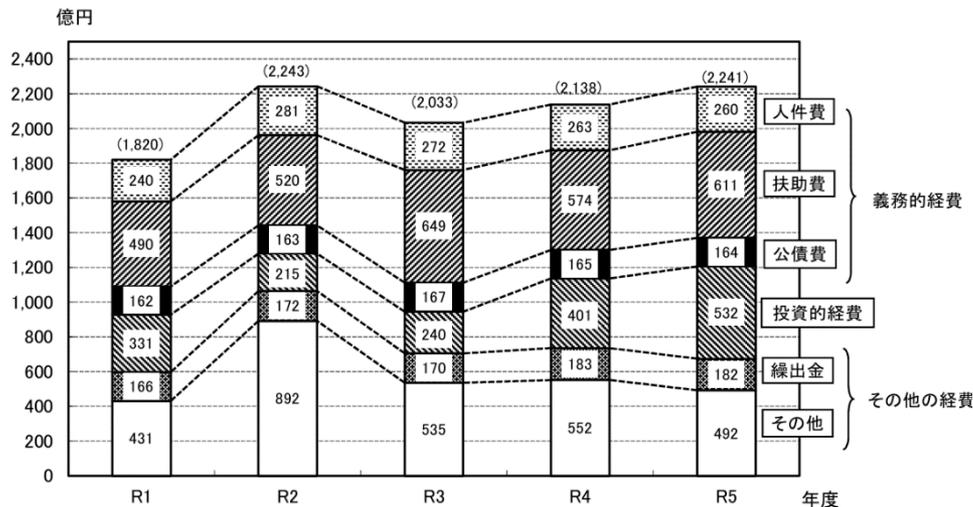
2023年度(令和5年度)歳出決算(目的別)



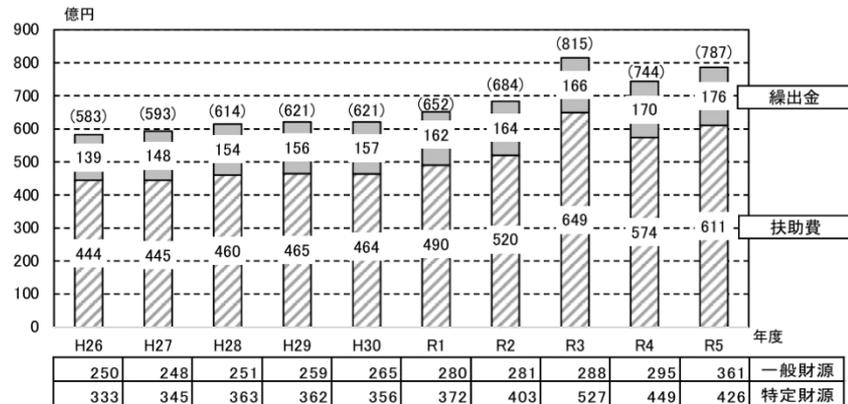
2023年度(令和5年度)歳出決算(性質別)



・歳出決算額の推移



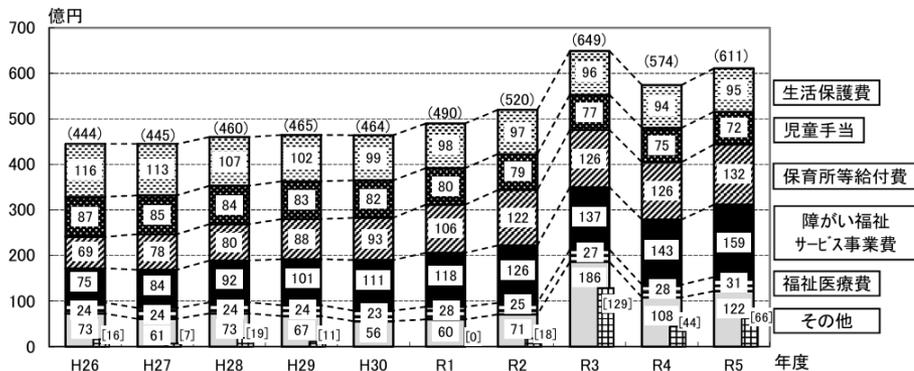
「社会保障関係費の推移」



※社会保障関係費は、保険会計に対する普通会計からの繰出金と扶助費の合計額を表す。

歳出

・扶助費の推移

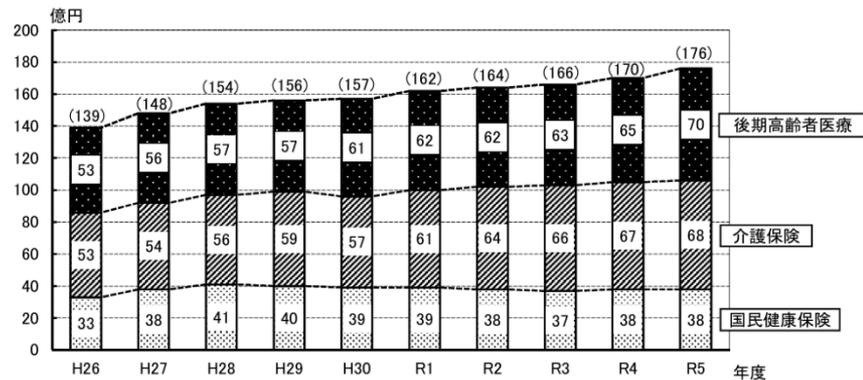


・扶助費は、児童手当が減少したものの、物価高騰対策などによる給付金や障がい福祉サービス事業費の増加などにより、平成26年度と比べて167億円（37.6%）増加した。

※保育所等給付費は、私立保育所等委託料、認定こども園給付費、地域型保育給付費、保育料等給付費、私立幼稚園給付費の合計額を表す。

※[]内の金額は、国の経済対策や新型コロナウイルス感染症対策、物価高騰対策などによる給付金を表す。

・保険会計に対する普通会計からの繰出金の推移



・保険会計への繰出金も平成26年度と比べて37億円（26.6%）増加した。

※後期高齢者医療は、療養給付費負担金と後期高齢者医療特別会計繰出金の合計額を表す。

**これからも、市民福祉の向上と市政の発展のために
全力を尽くしてまいります。**

